



視察研修

「赦し難きを赦す」加納美術館を訪ねて

八東地域人権教育推進協議会 会長 渡部 耕二

7月10日に八東地域人権教育視察研修として安来市にある「加納美術館」へ34名で出かけました。今回は名誉館長で莞菴の実娘である加納佳世子様よりお話を伺うことができました。

加納美術館は画家であった「加納莞菴（本名：辰夫）」の作品が展示してあります。館内にひととき大きな絵がありました。その絵は莞菴が戦争中、従軍画家として中国へ渡り戦争記録画の作成に従事した時の作品です。山西省付近での追撃戦が描かれており、倒れている兵士、前進していく兵士、軍鳩に何かをたくす兵士、何かを訴えている兵士など、兵士たちから息遣いや声が聞こえてきそうな、今にも動き出しそうな感じがしました。

戦後になると莞菴はフィリピンの刑務所に戦犯として収容されていた旧日本兵の釈放助命嘆願運動を独自で行い、4年間に43通の嘆願書をフィリピンのキリノ

大統領へ送り続けます。嘆願書の一部には「“赦し難きを赦す”という奇跡によってのみ人類に恒久の平和をもたらし、“目には目を”ということでは決して達成し得ない。」と記してあります。そして1953年にキリノ大統領より声明文が公表され108名の日本人戦犯が釈放されました。戦時中、キリノ大統領は愛する妻と愛児三人、その他家族五人を日本兵に殺されています。キリノ大統領からすれば決して日本人を赦そうとは思ってもみなかったようです。声明文の一部に「私は私の子どもや国民が私から憎悪を受けつがなことを欲するが故にこれを行う。」とありました。世界の友好、平和を考えての声明だったのではと思います。

この他、莞菴は恒久平和を求める嘆願書をローマ法王やネルーインド首相らに送り続けました。その数は280通に及ぶそうです。平和を希い続けた加納莞菴の業績を偲び、平和の大切さを今一度再認識しました。

参加者の感想

- 莞菴さんのまっすぐな生き方に感銘を受けました。その千分の一、万分の一でも行動していけたらと思います。
- 名誉館長さんのお話がとてもよかった。平和の大切さが身にしみました。
- 命の尊さはわかっていましたが、一生懸命になる人がいないと何事もよくなりませんでした。
- 安来市という近場に平和運動思想の深い方がいらっしゃることを知り、学ぶことができました。
- 最近の動きを見ると平和主義が揺らいでいるような気がしてなりません。莞菴さんの平和運動の努力を引き継ぎ、太平洋戦争をいつまでも先の大戦と言えるような平和な生活を続けることの大切さを学びました。



八束学園では、人権を考えるいろいろな取組をしています。

各学級の取組を発表



学級委員会の呼びかけ



人権旬間はじめの会



人権旬間
11/12～
11/25

みなさんは
人権とは何だと思えますか
人権とは

「だれもが幸せになる」ということ
人権とは

「だれとも仲良くする」ということ
一人一人の人権を守るということは
「だれもが大切にされている」ということ

みんなで一緒に考えてみましょう
いま みなさんは

その気持ちで過ごせていますか
だれからも
だいじにされていると思えますか

そして みなさんは
だれをも

だいじにしていると思えますか
もし だれもがそう思えたら
みんな幸せな気持ちでしょう

この三つのことが守られる
八束学園になることを願っています

(「人権旬間はじめの会」の
学級委員会の呼びかけより)

人権教育講演会



アイリッシュハープ奏者の永山友美子先生をお招きし、「愛と優しさで人は育つ」という演題で演奏と講演をしていただきました。(11/15)

慈しみ読書day



中村元さんについてのお話を、中村元記念館司書の福本七生子さん、学芸員の笠原愛古さんから聞きました。(11/28)

各学級の取組を発表



声優の永澤菜教さんの語りで、「やさしいところ」や「やまのおろち」などの紙芝居を聞きました。(11/25)

一人で悩まず相談を ～松江地方法務局では人権に関する相談を受け付けていますのでご相談ください～

- **みんなの人権110番 0570-003-110 (有料)**
【受付時間 (年末、年始を除く) 平日8:30～17:15】
差別、セクハラ、パワハラ、SNS上の書き込みなど様々な人権問題に関すること
- **子どもの人権110番 0120-007-110 (無料)**
【受付時間 (年末、年始を除く) 平日8:30～17:15】
いじめや虐待、子どもの人権に関すること (保護者からの相談も受け付けています)

- **女性の人権ホットライン 0570-070-810 (有料)**
【受付時間 (年末、年始を除く) 平日8:30～17:15】
配偶者やパートナーからの暴力など女性の人権に関すること
- **外国語人権相談ダイヤル 0570-090-911**
【受付時間 (年末、年始を除く) 平日9:00～17:00】
対応言語 中国語、韓国語、英語、フィリピン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語、スペイン語、インドネシア語、タイ語

〈お問合せ〉松江地方法務局 0852-32-4260

事務局より

今年も避難所運営ゲーム (HUG) 研修会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため中止となりました。

この感染症対策について様々な情報が出回り、根拠のない噂などにより混乱された方もあったのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見、いじめなどにつながることはないよう、皆様には正しい情報を理解していただきたいと思います。